

令和3年5月6日

学生のみなさんへ

上武大学長 澁谷正史

### 新型コロナウイルス感染症拡大防止に向けた注意喚起（第三報）

ご存じのとおり新型コロナウイルス感染症につきましては、変異株による感染例が増加し、国内の感染者数も同様に増加しております。これを受け首都圏には再び緊急事態宣言が発令され、その他感染者が増加している地域にもまん延防止等重点措置が敷かれる状況となっており、本学のある群馬県においても5月4日より警戒度が3から4に引き上げられました。

既に学生のみなさんには再三にわたり感染防止に向けた注意喚起をお願いしておりますが、このような状況下のため、あらためて日常生活について下記によりご配慮いただきたく、お願いいたします。「自分は感染しても若いから大丈夫」などの情報には何の保証もありません。特に変異株では若い方の感染例も多くあり、感染後の後遺症（倦怠感・味覚嗅覚障害・発熱・下痢など）で長く苦しんでいるという報告もたくさんあります。こうした状況も踏まえ、学生のみなさんには引き続き感染拡大防止に向けた対策を、各自で講じていただきますようお願いいたします。

#### 記

- (1)感染力がより強い変異株による感染を避けるため、集団での飲食は絶対に控えてください。また家族間でも外食はできるだけ避けるよう努めてください。
- (2)飲食以外であっても人が密になるような場所・感染が疑われるような場所（カラオケ店・コンサート会場や各種展示会場、映画館や劇場・スポーツジムなど）への出入りは極力控えてください。
- (3)家庭内感染の報告例が増加していることから、家庭内における感染防止対策にも配慮してください。主な対策としては「①帰宅後は真っ先に手を洗う。②携帯やスマホの除菌や消毒もあわせておこなう。③家の中はこまめに換気する。④トイレは蓋を閉じてから水を流す。⑤会話の際にはツバや飛沫が飛ばないように気をつけ「咳エチケット」にも配慮する」などです。なお家庭内における感染防止の注意点は以下の「家庭内でご注意いただきたいこと～8つのポイント～」もご参照ください。

# ご家族に新型コロナウイルス感染が疑われる場合 家庭内でご注意いただきたいこと ～8つのポイント～

(一般社団法人日本環境感染学会とりまとめを一部改変) 令和2年3月1日版

## 部屋を分けましょう

- ◆ **個室にしましょう。** 食事や寝るときも別室としてください。
  - ・子どもがいる方、部屋数が少ない場合など、部屋を分けられない場合には、少なくとも2m以上の距離を保ったり、仕切りやカーテンなどを設置することをお勧めします。
  - ・寝るときは頭の位置を互い違いになるようにしましょう。
- ◆ **ご本人は極力部屋から出ないようにしましょう。**  
トイレ、バスルームなど共有スペースの利用は最小限にしましょう。

## 感染者のお世話はできるだけ限られた方で。

- ◆ 心臓、肺、腎臓に持病のある方、糖尿病の方、免疫の低下した方、妊婦の方などが感染者のお世話をするのは避けてください。

## マスクをつけましょう

- ◆ **使用したマスクは他の部屋に持ち出さないでください。**
- ◆ **マスクの表面には触れないようにしてください。** マスクを外す際には、ゴムやひもをつまんで外しましょう。
- ◆ **マスクを外した後は必ず石鹸で手を洗いましょう。**  
(アルコール手指消毒剤でも可)

※マスクが汚れたときは、すぐに新しい清潔な乾燥マスクと交換。

※マスクがないときなどに咳やくしゃみをする際は、ティッシュ等で口と鼻を覆う。

## こまめに手を洗いましょう

- ◆ **こまめに石鹸で手を洗いましょう、アルコール消毒をしましょう。** 洗っていない手で目や鼻、口などを触らないようにしてください。

## 換気をしましょう

- ◆ **定期的に換気してください。** 共有スペースや他の部屋も窓を開け放しにするなど換気しましょう。

## 手で触れる共有部分を消毒しましょう

- ◆ **共用部分**（ドアの取っ手、ノブ、ベッド柵など）は、**薄めた市販の家庭用塩素系漂白剤で拭いた後、水拭き**しましょう。
  - ・物に付着したウイルスはしばらく生存します。
  - ・家庭用塩素系漂白剤は、主成分が次亜塩素酸ナトリウムであることを確認し、使用量の目安に従って薄めて使ってください（目安となる濃度は0.05%です（製品の濃度が6%の場合、水3Lに液を25mlです。））。
- ◆ **トイレや洗面所は、通常の家庭用洗剤ですすぎ、家庭用消毒剤でこまめに消毒**しましょう。
  - ・タオル、衣類、食器、箸・スプーンなどは、通常の洗濯や洗浄でかまいません。
  - ・感染者の使用したものを分けて洗う必要はありません。
- ◆ **洗浄前のものを共用しないようにしてください。**
  - ・特にタオルは、トイレ、洗面所、キッチンなどでは共用しないように注意しましょう。

## 汚れたリネン、衣服を洗濯しましょう

- ◆ **体液で汚れた衣服、リネンを取り扱う際は、手袋とマスクをつけ、一般的な家庭用洗剤で洗濯し完全に乾かしてください。**
  - ・糞便からウイルスが検出されることがあります。

## ゴミは密閉して捨てましょう

- ◆ **鼻をかんだティッシュはすぐにビニール袋に入れ、室外に出すときは密閉して捨ててください。**その後は直ちに石鹸で手を洗いましょう。

- **ご本人は外出を避けて下さい。**
- **ご家族、同居されている方も熱を測るなど、健康観察をし、不要不急の外出は避け、特に咳や発熱などの症状があるときには、職場などに行かないでください。**